

料金後納
郵便

襖とハリマ産業を知ってもらいたくて

ハリマニュース

vol.13



「製造原価」はハリマ産業を救うか?!

2021年1月から3ヶ月間、ハリマ産業は「原価計算」にチャレンジしました。商工組合中央金庫と中小企業基盤整備機構からの勧めで、全社をあげて取り組むことになりました。中小企業診断士の畑慎博先生（『原価の道場』で検索）にお力添えを頂きながら、日々の業務と並行して「1本」の原価を探っています。実は、ハリマ産業では過去に「原価計算」に取り込んだことがありません。創業者である大久保敏行（先代）は原価の管理をきちんと行っていた形跡があります。先代の頃は同仕様の建具を大量につくる集合住宅の仕事が多かったため、全品オーダーメイド化した現在より原価計算がし易かったように思います。その後、現社長、現専務が取り組みました。4回目となる今回は全社をあげてのチャレンジですが、2月末〜3月末までは大繁忙期ということもあり苦労いたしました。（笑）

次号では原価計算に取り組んでわかったことや課題などをご紹介します。ハリマ産業だけではなく、この業界を儲かる業界に変えていきたいという思いを強くしました。どんぶり勘定はもうやめます。

WEB ニュースライターサイトのカテゴリ 「ハリマ産業のあゆみ」

● 『ハリマニュース』定期刊行について

● 情報誌『ハリマニュース』は年4回発行となっております。

● 皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい

● 掲載内容についてのご意見・ご感想をお寄せ下さい。

● 建具に関する内容については、弊社の思い込みによる間違い、また地域差もあると考えております。

● ご指摘頂ければ励みとなります。

ごあいさつ

平素よりハリマ産業をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

コロナウイルス感染拡大がなかなか収束しないことによる影響が大きく出ている昨今、皆様は如何お過ごしでしょうか？ 外に出られない分、自分達のことによく目が向くようになったのか、ハリマ産業では社内改革が緩やかに進行中です。洋室建具が主力の襖に迫る売上となってきたことで、工場の効率化が喫緊の課題となっております。そういう商品があることは素直に嬉しいです。しかし、先輩方からよく頂く「ハリマさん、ふすまをやめたらダメだよ」という言葉の重みを痛感する場面でもあります。納得のいく襖・和室の未来を迎えたいと願ってやみません。

代表取締役 大久保謙一

WEB ニュースライターサイトのカテゴリ 「各号のごあいさつ」



ハリマニュースWEB版

20210603_vol13

襖紙『富嶽三十六景』

2021年3月、ベストセラー見本帳『しずか』の最新版(第6集)が発売になりました！

ポテンシャルが高い見本帳として、ハリマ産業では多くのお客様に『しずか』をお勧めして参りました。売れ筋からモダンまでと装いは幅広く、無駄のないラインナップです。この度のリニューアルは、ライバルである見本帳(『山水』『凜』『ながしま』『角兵衛』『景勝』)のそれぞれの長所に対抗するような内容になっております。特に『山水(ルノン株式会社)』の『デイズニー柄』に対抗する『富嶽三十六景』は、ふすま屋として感動を覚えるものです。

『しずか第6集』に収録されている「富嶽三十六景」は、日本を代表する江戸時代の浮世絵師「葛飾北斎」の作品を襖紙にアレンジしたものです。実は、富嶽三十六景を襖紙にした商品というのはこれまでもあったのですが、どの商品にも問題がありました。ここでは2つの目立った問題点をご紹介します。1つは印刷技術の未熟さによる「にじみ」の問題です。紙を張るために塗布した水で色柄がにじんでしまうことが多々ありました。そしてもう1つは「絵の縦横比率が合わない」という問題です。富嶽三十六景は横長、襖は縦長です。襖に張るにはそもそも「高さが足りない」という問題です。

今回ご紹介する「富嶽三十六景」は、この2つの問題を見事にクリアしております。



図1) 浮世絵



図2) 浮世絵を襖に配置
(緑で絵の一部が隠れる)



絵の上下左右を
描き足した

「にじみ」の問題は『しずか』の発行元である株式会社菊池襖紙工場が襖紙印刷のトップメーカーであるので、印刷技術には心配がありません。品質的な問題はクリアです。続いて縦横比率の問題ですが、この解決方法には目を見張るものがありますので詳しくご紹介いたします。

富嶽三十六景「凱風快晴」は図1のように横長で、襖は縦長型が一般的です。単純に貼り付けただけでは図2のようになってしまいます。富士の配置バランスを取ろうとすると上も下も絵が足りないという感じがします。また、襖を取り囲む「縁(ふち)」に絵の端が隠れてしまうという問題もあります。

こうした問題に「絵を描き足す」という王道の解決方法で挑んだのがこの「襖紙 富嶽三十六景」です。多くの商品が絵を縦に引張るなどの荒技でお手軽解決している中、菊池襖紙工場は原作の富嶽三十六景の良さを壊さずに襖紙として完成させることを選びました。プロ根性を感じます。

ご興味がおありでしたら、是非、商品ホームページをご覧になってください。ご質問やご依頼はハリマ産業までお気軽にお問い合わせください！

襖紙見本帳『しずか 第6集』

発行元…株式会社菊池襖紙工場 利久事業部

収録数…33点、富嶽三十六景 12点

菊池襖紙工場 利久事業部 <https://fusuma.co.jp/rikyu/>

商品ページ <https://fusuma.co.jp/rikyu/products/shizuka06/hokusai.html>

 WEB

ニュースレターサイトのカテゴリ
「発売・公開のニュース」